

令和2年度事業報告書

令和2年 4月 1日から 令和3年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 海の環境教育NPO bridge

1 事業の成果

「環境教育事業」では、本年度は新型コロナウイルスの感染防止のため小中学校での授業やワークショップが数多く中止になってしまったが、海洋教育教材『LAB to CLASS』（下記「情報収集および情報提供事業」参照）の普及活動として、インターナショナルスクールのサマースクールでワークショップを実施した。また、東京湾最大の自然干潟を有する木更津市の観光教育の立ち上げ事業として、地域の多様な関係者による情報交換と新規ネットワーク創設のためのワークショップなどを担当。東京湾に残る貴重な自然の保全と活用に寄与する活動を、ネットワークを持つ研究者やフィールドワーカーの協力を得て実施した。

「環境教育に関わる人材の育成事業」としては、新型コロナウイルスの感染防止対策により、小規模の実施ではあったが、教材普及を目的に他団体との協働し指導者育成事業を実施した。

「情報収集および情報提供事業」では、他分野の研究者やNPO等と連携して作成した、内陸部を含む全国の小中学生が「海の自然と、海と自分たちの(生活との)つながり」を体験的に学ぶための教材『LAB to CLASS』の普及活動として、海辺の環境教育フェーラム等のネットワークを活用し教材利用及び同WEBサイトでの活用報告を促進する事業等を行なった他、熊本地震被災地復興支援事業のクラウドファンディング返礼品として教材を活用していただいた。

また、日本沿岸に生息するミナミハンドウイルカとスナメリをモデルに海洋哺乳類の体のしくみと海と人間生活のつながりを学ぶためのワークショップを鯨類に対する知識を持たない指導者でも簡単に行える環境学習キット「実物大のイルカをつくろう！」「実物大のスナメリをつくろう！」の頒布のための告知を継続した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
環境教育事業	室内型ワークショップ、出張授業	R2年7月	東京	内部2名	東京都(80名)	77
	フィールド体験関連事業	R2年9月～R3年3月	千葉・東京	内部2名 外部スタッフ2名	千葉県木更津市及び東京湾近隣地区	514
環境教育に関わる人材の育成事業	指導者育成、指導者向け講習	R2年10月	東京	内部2名	全国（約3名）	27
情報収集および情報提供事業	環境学習キット「実物大のイルカをつくろう！」「実物大のスナメリをつくろう！」の普及、および頒布。	R2年4月～R3年3月	東京	内部1名	不特定多数	60
	海洋学習教材『LAB to CLASS』の開発、およびweb環境を活用した普及	R2年4月～R3年3月	東京・熊本・沖縄	内部3名	不特定多数	124

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額（千円）